

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ライフ上鶴間店	階数	2
建設地	相模原市南区上鶴間一丁目1394番5	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	3,000 人
気候区分		年間使用時間	4,914 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2013年9月 竣工	評価の実施日	2014年11月20日
敷地面積	4,872 m <sup>2</sup>	作成者	(株)エーアンドエフ建築事務所
建築面積	2,622 m <sup>2</sup>	確認日	2014年11月26日
延床面積	4,503 m <sup>2</sup>	確認者	(株)エーアンドエフ建築事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
冷ケースによる熱負荷考慮。	買い物客の買いまわりのしやすさ考慮。	周辺から屋外機の見えがかりを考慮。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明器具のLED化。	節水型便器の採用。	一日中稼働する冷凍設備屋外機を建物中央に配置し、防音壁で囲うことにより、騒音低減を図った。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される